

# 息抜きの散歩道 Vol.24

編集・発行／日本工業大学 LCセンター（図書館） 〒345-8501埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1  
発行日：2025年12月2日 ホームページ <https://library.nit.ac.jp>

## 学内選書会「特設書林」を開催しました。

2025年10月23日（木）、5号館2階ラーニングセンターにて、「特設書林」を開催いたしました。

4回目の開催となる今回は、10/22(水)にプレ選書会を開催し、2日間で255名の学生・教職員の皆さまにご参加いただきました。参加した学生と教職員の皆さまには、455冊の図書から「LCセンターに入れてほしい図書」として445冊、DVD・ブルーレイを3タイトル選んでいただきました。選んだ本は、LCセンターの書棚に並んでいます。ぜひ、貸出、視聴にいらしてください。



**特設書林**  
in 日本工業大学

開催日時  
2025年  
10月23日(木)  
10:30～17:00

会場には学術書から小説まで様々なジャンルの本が450冊以上並んでいます。実際に本を手にとって、LCセンター(図書館)に入れてほしい本を選んでください。新たな出会いが見つかるかもしれません。

対象◆  
本学の学生・教職員  
場所◆  
5号館2階  
ラーニングセンター

学生・教職員の皆様による【選書会】是非ご参加ください！

選書後、アンケートでご協力いただいた方には、お土産をご用意しております！

【主催・お問い合わせ先】LCセンター事務局  
LCセンター

順位	選書トップ10（タイトル等）
1	ポケモン生態図鑑/きのしたちひろ 小学館
2	Blender 3DCGアニメーション実践入門/夏森轄 マイナビ出版
3	『孤独のグルメ』巡礼ガイド/週刊SPA! 『孤独のグルメ』取材班 扶桑社
4	たのしい2Dゲームの作り方/STUDIO SHIN 翔泳社
5	スバルデザイン/御堀 直嗣 三樹書房
6	デフォルメ世界の描き方/しまりすゆきち グラフィック社
7	知識ゼロでも楽しく読める！心理学/齊藤勇 西東社
8	料理の魔書ネクロノミコン/マイク・スレーター グラフィック社
9	「この人なら！」と秒で信頼される声と話し方/下間都代子 日本実業出版社
10	この一冊で全部わかるChatGPT&Copilotの教科書/中島大介 SBクリエイティブ



気になる本は手に取って内容を確認



友達と参加



会場は大賑わい



アンケートに回答の方にはプレゼントを進呈（バナナは一例です）



特設書林を機会に、LCセンターへ足をお運びください。皆さまのご来館をお待ちしております。

## 貸出ランキング

集計期間：2025年 4月1日 ～ 2025年 10月30日

### 1. 貸出13回

『ひとにぎりの未来』星新一 /著 新潮社 /刊

### 2. 貸出8回

『高電圧工学』大木正路 /著 槇書店 /刊

### 3. 貸出7回

『高電圧工学』山本修[ほか] /著 オーム社 /刊

『MOT「技術経営」入門』延岡健太郎 /著 日本経済新聞社 /刊

『高電圧工学』安藤晃[ほか] /著 朝倉書店 /刊

『アクチュエータ入門』松井信行[ほか] /著 オーム社 /刊

# 250文字

## ブックレビュー

先生のオススメ本から、  
新たな扉、開いてみませんか。

### 『ことばの番人』 高橋 秀実 /著 集英社インターナショナル /刊

発行年 2024.9

749.13
Ta 33

配架場所：7階

本書では、ことばの番人=校正者の仕事、漢字、辞書、さらには日本国憲法、AI、DNAなどさまざまな話題が「校正」をキーワードとして繰り広げられています。ところで、学生の皆さんは、レポートを提出する前に自分で読み返していますか？

「誤字脱字のある文章は、内容以前に信頼を欠く。どんなに高邁な思想も誤字脱字でたちまち信頼できなくなる。(本書p.55)」

自分で読み返すことは校正の第一歩です。自分の文章を相手にきちんと読んでもらうにはどうしたら良いか、本書を読むと少し分かってくると思います。

瀧ヶ崎 隆司 (LCセンター長)

### 『ペン1本からはじめる日常スケッチ：暮らしを描く・残す・飾る』

発行年 2025.4

726.5
Su 96

配架場所：7階

すずき じゅんこ /著 メイツユニバーサルコンテンツ /刊

人間は文字を使って情報伝達を行うことができる生き物です。しかし、脳に格納されている情報は、画像・音・香り・味・触り心地など文字による表現が難しいものばかりです。また、ホモ・サピエンスの誕生が約20万年前で、文字の発明が約5300年前とされています。つまり、人間は文字よりも五感を通じた情報を扱う方が得意なのではないかと考えられます。このような能力に長けた人々が芸術家なのかも知れませんが、ものづくりにおいても、上手下手ではなく絵を描くことが非常に重要です。この書籍をお手本に、日々の生活で気軽に絵を描いてみたらより楽しくなるかも知れません。

増本 憲泰 (機械工学科)

### 『マザーツリー：森に隠された「知性」をめぐる冒険』

発行年 2023.1

653.17
Si 5

配架場所：7階

スザンヌ・シマード /著 ダイヤモンド社 /刊

キノコなどの菌類が地下に菌糸を広げて形成する菌根は、木々の根と結びつき、栄養や情報をやり取りする地下の生態ネットワークとして紹介されている。この仕組みによって、母なる木は弱った木や若木を助け、森全体の木々や植物が互いに補完し合い、環境が最適に保たれている。本書は森を単なる集合体ではなく、相互に結びついた「知性ある共同体」として描き出す。通信ネットワークを専門とする私にとって、この地下ネットワークは自然界の情報基盤であり、新たな研究対象として強く心を惹かれた。

平栗 健史 (電気情報工学科)

### 『素人のように考え、玄人として実行する：問題解決のメタ技術』

発行年 2003.6

141.5
Ka 43

配架場所：3階

金出 武雄 /著 PHP研究所 /刊

タイトルをみただけで「どんな本か分かった」と思うかもしれないけれど、読んでみるとぜんぜんちがいます。「素人のように」とはただの初心者ではなく、知識や経験をもったうえで、自由にアイデアを出すこと。著者のアメリカ生活の体験もたくさんあって、「英語は早く学ばなくてもよい」や「たとえと例はちがう」など、思わず「へえ!」となる話がいっぱい。気軽に読めて、読み終わるころには自分の考え方がちょっと広がる本だと思います。

白木 将 (環境生命化学科)

『スタンフォードのストレスを力に変える教科書』 ケリー・マクゴニガル / 著 大和書房 / 刊 発行年 2015.11

498.39

Ma 15

配架場所：4階

ストレスは避けるべき厄介なものと考えがちですが、この本はそれを成長や挑戦のエネルギーに変える視点を与えてくれます。心拍数の上昇や緊張感を「失敗の兆候」ではなく「力を発揮する準備」と捉え直す方法が、科学的根拠や研究事例とともにわかりやすく紹介されています。読み進めるうちに、ストレスを恐れるのではなく、自分の味方として受け入れる姿勢が自然に身につくでしょう。試験や就職活動、プレゼンテーションなど大学生活のあらゆる場面で役立ち、自分の可能性を広げたい学生にぜひ読んでほしい一冊です。

宮川 豊美 (ロボティクス学科)

『火車』 宮部 みゆき / 著 双葉社 / 刊

発行年 1992.7

913.6

Mi 71

配架場所：8階

平成はじめの日本を舞台にしたミリオンセラーの社会派推理小説です。失踪した人物の行方を追いながら、個人情報の不正利用や成りすまし、クレジット社会でのカード使い過ぎのリスクを描き、社会の「まさか」を浮かび上がらせず。現代と照らし合わせて読む楽しみもあります。令和の今もQR・タッチ決済の便利さの裏で使い過ぎに注意が必要です。また、写真付きマイナンバーカードで成りすましの可能性は減る一方、AI音声や偽動画には一層の注意が必要です。読み終えると、支払いと情報管理に少し気を配りたくなる一冊です。

中村 一博 (情報メディア工学科)

『カフネ』 阿部 暁子 / 著 講談社 / 刊

発行年 2024.5

913.6

A 12

配架場所：2階後援会

本屋で装丁が目にとまり、手に取るとサイズ感が良かったので数ページ立ち読みしました。推理小説のような書き出しに先を読みたくなくて購入、一気に読み終わりました。実際には一家族とその周囲の関係者それぞれが持つ心の痛みを通して、人に寄り添うとはどういうことか、を考えさせられる話でした。重苦しい描写が多い一方で、料理のレシピの記述に食欲をそそられて癒されます。食がっつな人間関係がモチーフになっている、2025年の本屋大賞受賞作です。

北久保 茂 (データサイエンス学科)

『アートで平和をつくる：沖縄・佐喜真美術館の軌跡』

発行年 2014.7

佐喜真 道夫 / 著 岩波書店 / 刊

706.9

Sa 42

配架場所：7階

丸木位里、俊夫妻の作品「沖縄戦の図」を常設させるために建てられた佐喜真美術館。普天間基地になっていた先祖代々の土地の返還を実現し、基地に食い込むように建っている。「沖縄戦の図」は、地上戦を国内で唯一体験した沖縄の人々の証言に基づき描かれているが、その絵の力と、そして「もの想う場」を目指した建築は訪れる人の魂を揺さぶる。私が佐喜真美術館を訪ねたのは、建築学科の学生時代だったが、本書を読むとまた訪れてみたくなる。今年は戦後80年、記憶の継承が難しくなっているとされている。本書は1、2時間もあれば読めるため、ぜひ手に取ってほしい。そして、実際に行ってその空間を体験してほしい。

野口 祐子 (建築学科)

『黄金地球儀2013』 海堂 尊 / 著 講談社 / 刊

発行年 2019.5

913.6

Ka 21

配架場所：8階

水族館に飾られている「日本の部分だけが金で作られた、80kgもある時価1億5000万円の地球儀」を盗み出すため、実家の鉄工場に勤める主人公と大学時代の旧友が協力しながら奔走する物語です。

著者はドラマ化もされた『チーム・バチスタの栄光』で有名な海堂尊で、彼の著書はどれも軽めの文章で書かれており読みやすいのですが、本書は物語に医療分野が関わっていないため、その傾向が特に顕著に表れています。

彼の著書のほぼすべては同じ世界観を共有しているため、もし本書の作風が気に入ったら、ぜひ他の海堂尊作品も読んでみてください。

中村 耀 (共通教育学群)

## 「第20回ライブラリーカフェ」開催報告

2025年7月17日（木）ブックラウンジA

今回は、ロボティクス学科の山縣広和先生をお招きし、「挑むは氷の大地！ロボット工学の挑戦」と題し、南極地域観測隊に参加されたリアルな体験談や、極地でのロボット工学の活用についてお話を頂きました。先生のユーモアを交えた語り口に、参加者から笑い声が溢れる一幕もありました。

参加者71名からは、「南極観測隊のイメージよりも楽しく仕事をしていることが分かりました。」「是非とも「極夜編」も聞きたいです。」などの声が寄せられ、好評を博しました。



## 希望図書購入のオンライン受付を開始

学修や研究に必要な図書・視聴覚資料（DVD・ブルーレイなど）がLCセンターになかった場合、希望図書購入（リクエスト）の申込ができます。

従来の2階カウンターにて書式に記入いただく方式に加え、2025年7月からは、学生を対象に、希望図書のオンライン受付を開始しました。右のQRコードからお申込みください。



購入可否の結果、及び入荷済（貸出または視聴可能）については、大学メールに連絡します。

## ライブラリーサポーターを募集しています

LCセンターをより魅力的な場所にするため、「学生目線」でお手伝いして下さる方を募集します。本が好き、図書館が好き、大学生活を充実させたい方など、たくさんのご応募をお待ちしております。

**応募資格:** 本学に在籍する学部生・院生（学科・学年不問） 無償ボランティアでの活動となります。

**活動期間:** 年度単位 月1回程度のミーティング  
イベントや作業中はその都度集まります。

**活動内容:** ライブラリーカフェ等イベントの企画、及び運営  
LCセンターの活動への提言、選書ツアーへの参加

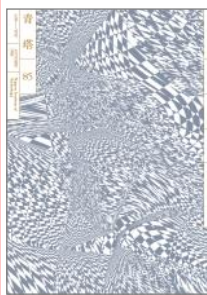
**応募方法:** LCセンターにて配布の応募用紙を2階カウンターに提出。



ミーティング中



ライブラリーサポーターのX (旧Twitter) です。  
フォローお待ちしております。  
(QRコードからアクセスしてください)



## 『青塔』87号を発行しました

87号(秋)は、新任の教職員の方による、自己紹介や研究内容などをご寄稿いただきました。

LCセンター、学内で配布しています。  
ご自由にお持ちください。  
リポジトリでも公開中です。

## 特集展示

場所：LCセンター2階 特集展示書架

11/4（火）～12/20（土）「先輩がおすすめする卒研・レポートの本」  
卒業研究やレポート作成に役立つ本を展示します。

12/2（火）～1/16（金）「地球を守ろう-SDGs-」  
環境関連図書を展示します。

## 開館カレンダー （変更になる場合があります。）

12月 December							2026 1月 January							2月 February							3月 March						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31								29	30	31				

通常開館日 9:00-20:30 休館日 日曜・祝祭日・本学休業日 短縮開館日 9:00-17:00 変更開館日 状況により変更